

令和6年度 岡山県立岡山工業高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（実技）

実技検査の受け方

建築科

1 指示があるまで、下の問題用紙を見てはいけません。

2 持ってきた用具を確かめなさい。

- (1) シャープペンシル 1本以上（芯は、0.5mm のH B またはH）
- (2) 三角定規 1組
- (3) 目盛りのついた定規（15cm 程度、三角定規でもよい）
- (4) コンパス
- (5) 消しゴム

3 指示があったら、問題用紙（1枚）と画用紙（1枚）がそろっているか調べなさい。問題用紙はオモテだけに印刷してあります。もし、やぶれていったり、印刷のわるいところがあったりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。そのあと、指示に従って始めなさい。

4 検査時間は45分です。20分過ぎたときと、残り5分になったときに、監督の先生から連絡がありますから、検査中に時間をたずねてはいけません。

5 画用紙の追加はありません。ハサミで切る前に、よく確認してから切り取りなさい。

6 検査中になにか困ったことがあった場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。

7 画用紙の残りは、いっさい持ち出してはいけません。

8 早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。

問 題 用 紙

建 築 科

【問題】

底面の2辺の長さが80mmと100mmで、高さが45mmの直方体Aの上に、底面の2辺の長さが40mmと100mmで、高さが35mmの直方体Bをのせます。ただし、のせ方については直方体Aと直方体Bのそれぞれの底面を下にし、100mmの辺が一致するようにします。こうしてできた立体（8面）の展開図をかき、組み立てなさい。

【立体を組み立てる上での注意事項】

1 画用紙の使い方について

- (1) 画用紙のオモテ・ウラのどちらを使用してもかまいません。
- (2) 画用紙の向きは、タテ・ヨコのどちらでもかまいません。

2 展開図について

- (1) 8つの面がつながるようにかきなさい。
- (2) 展開図をかいた線は、消す必要はありません。
- (3) のりしろは必要ありません。

3 組み立てについて

- (1) 展開図の8つの面がつながるようにハサミで切り取りなさい。
- (2) 展開図をかいた線が外側になるようにし、工夫して折り曲げなさい。
- (3) 接続する辺には、セロハンテープが重ならない程度にきれいに貼って組み立てなさい。

※写真は実物とは異なります。



- (4) 受検番号を上面にかきなさい。